



お た ま 通 信

Vol.15

「およたま通信」名前の由来
大曲出張所が管理している4つの河川、雄物川、横手川、玉川、丸子川の頭文字をそれぞれとって名付けました。

水閘門操作員講習会を実施しました

～洪水時の的確な操作に向けて～

平成24年2月1日(水)、湯沢河川国道事務所、大曲出張所の職員や水閘門操作員が参加のもと、水閘門操作員講習会を開催しました。

この講習会は、毎年雪解けによる河川の増水が心配される時期の前に実施しており、ゲート操作上の留意点の確認や疑問点、要望などについて話し合い、今後のさらなる技術向上を図ることを目的として開催しています。

大曲出張所管内には、現在67ヶ所の樋門・樋管があり、119名の操作員に委嘱しています。操作員からは、昨年の6月に発生した洪水時の作業を経験しての対応方法の確認や質問などがあり、今後の洪水時の的確な操作に向けて再確認しました。



講習会の様子



操作員からの質問の様子

水閘門操作員とは…

河川の堤防に設置されている樋門・樋管の点検・操作を、国土交通省から委嘱されている方々です。

樋門・樋管は、平常時にはゲートを開けて住宅側の雨水などを河川へ排水しています。大雨で河川が増水した時にはゲートを閉め、住宅側への水の逆流を防ぎます。河川が増水した時には、昼夜問わず水位が下がるまで樋門・樋管に待機し、悪天候の中、ゲートの操作をします。大きな洪水の際には、数日にわたり待機し続けることもあります。

このほか、月1回の定期点検、地震等災害時の臨時点検などを行っています。



増水による操作員のゲート操作

樋門・樋管とは…大きな河川に流入する小川や水路に取り付けてある河川管理施設のことで。